

七大学若手会第 2 回花見大会が開催されました

2016年4月2日(土)、七大学若手会(2014年設立 会長 許志国(以下 Jico 会長と表記) 京都大学修士)が昨年に引き続いて江東区にある猿江恩賜公園にて花見大会を開催し、総勢 68 名(男性 34 名、女性 34 名)が参加しました。花見大会は、京都大学、学士会、大阪大学のご後援をいただき、また青島ビール社様、京大若手会賛助会員馬淵様よりビールを協賛いただきました。

ご来賓として香港某テレビ局オーナー陳平様のほか、華人組織の辛平会長等が参加されました。七大学若手会が辛会長と Jico 会長が仕切る別の華人花見大会(約 30 名参加)の場所取りを支援しました。

幹事団は 50 名の目標参加人数を掲げ、「スカイツリーを臨み楽しさも日本一のお花見を！」と題して日本一のお花見になるように着々と交流コンテンツを構想しました。Jico 会長の爆弾メールと幹事団の友人参加呼びかけ努力で、最後の数日間で申し込みが急増し、最終的に参加人数が目標人数を大幅に超えました。交流コンテンツが充実したためか、隣の花見グループより数名の方が飛込参加するほど魅力的な若手会となりました。

交流コンテンツとして「脱出ゲーム」と「究極選択問:あなたはどっち？」を用意し、初参加の人でも交流しやすく、話題が生まれやすくなるようにしました。脱出ゲームでは、脱出スピード上位 3 組に Jico 会長より表彰状が授与されました。

「究極選択問:あなたはどっち？」ゲームで選ばれた相性抜群の 5 組のペアが司会からインタビューを受け、皆の前で感想を述べました。

担当役員酒井裕人氏は会を盛り上げるために、自らバイオリンの腕を披露し、参加者が音楽を聴きながら優雅な花見ができました。

二次会会場となった錦糸町のお店へは、公園内の桜を愛でながら移動し、一次会の余韻を楽しみ、参加した 16 名の方が話題に尽きることなく大盛況のうちに終了しました。

次回の七大学若手会は、毎月定例の若手昼食会以外、7 月 23 日(土) 丹羽元駐中国大使の講演会(年次総会)、9 月 10 日(土) 経済産業研究所藤田所長の講演会等を開催する予定です。詳細と参加申込は若手会ホームページをご覧ください。

七大学若手会ホームページ: <http://wakatekai.jp/>

七大学若手会経営陣一覧: <http://wakatekai.jp/7UYMS.pdf>



花見主担当役員酒井裕人理事



集合目印の若手会旗と時計台



花見副担当役員永瀬修之理事



ご来賓の陳平様(左)と Jico 会長



協賛の青島ビールと花見ビール



ご来賓の辛平様(左1)



青島ビールで乾杯



脱出ゲーム格闘中



脱出ゲーム賞授与の様子



「究極選択問:あなたはどっち?」



ゲームでペアになった方々



酒井理事より無料バイオリン指導



スカイツリーを臨み楽しさも日本一のお花見